

病棟8階Bで身体拘束最小化に向けた取り組みに対する実践評価

アンケートにご回答いただいた看護師の皆さんへ

「身体拘束最小化にむけた取り組みに対する看護師の認識および患者の反応」について

はじめに

鳥取大学医学部附属病院病棟8階Bでは、身体拘束を最小にする取り組みを行っています。令和6年度に病棟8階Bに在籍した看護師を対象に実施した実践評価アンケートから得られる情報をもとに研究を実施します。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2025年1月に病棟8階Bの看護師を対象に実施した実践評価アンケートから情報を集めさせていただき、「身体拘束最小化に向けた取り組み導入後の身体拘束率や看護師の身体拘束に対する認識、実践への達成感・満足感をもたらしたかを明らかにし、さらなる改善策を検討すること」を目的に調査します。すべての情報は、鳥取大学医学部附属病院病棟8階Bで集計されます。なお、情報は研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究の対象となる看護師は、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

実践評価アンケートから以下の項目を集めさせていただきます。

選択問題の集計結果

自由記載内容

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2027年3月31日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。本研究では無記名で提出された情報を使用します。個人情報の管理については十分に注意を払います。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、身体拘束を最小とする看護実践に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた方への謝礼等もありません。

不利益・・・アンケートからの情報収集のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

アンケートは無記名によるものであり、該当アンケートを特定することが困難であるため、データを除外できません。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部附属病院看護部の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがあります、その場合も、個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に個人情報が明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

ご質問・不明な点等この研究に関するることは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

迫田 瑛未 鳥取大学医学部附属病院 看護部 看護師

〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1

TEL : 0859-38-6928

*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲示しております。

(<https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/departments/center/amirt/2115/3186/3294/>)